「裸婦の寺内」と呼ばれるほど、生涯裸婦像を描き続けた洋画家、寺内萬治郎（1890 - 1964）。寺内の知られざる一面として、子ども向け雑誌の「童画」の仕事があります。本展では、童謡のために描かれた愛らしい子どもたちの挿絵や、優れた観察力で描かれた観察絵本『キンダーブック』の表紙絵と挿絵を中心に紹介いたします。

寺内が童画の仕事を始めた大正時代は、児童雑誌の装幀や挿絵における芸術的関心が高まった時代であり、子どもたちを文章だけでなく、視覚的にも楽しませようという気運がありました。これは後に「童画」という一つのジャンルとして確立していきます。寺内も、その担い手となった画家の一人であり、当時子どもたちの間で人気を博した児童雑誌に、表情豊かな作品を寄せました。昭和には、自然や乗り物などを写実的に描いた観察絵本『キンダーブック』の表紙絵と挿絵を手がけ、持ち前のデッサン力を惜しみなく発揮しました。

子どもたちを楽しさや学びの世界へ誘った、寺内の童画の世界をお楽しみください。

寺内萬治郎　挿絵「オモチャアソビ」 印刷
観察絵本キンダーブック第 7 輯第 1 編『オモチャ』
フレーベル館　1934 年 4 月 20 日発行

寺内萬治郎　挿絵「沙の数」 紙・木版

近隣施設のご案内

蘭島閣美術館

所蔵品展 I『美の競演
美人画と花鳥画の世界』　開　催　中　～ 7 月 3 日 (木)

特　別　展『青森の芸術家たち』　7 月 12 日 (土) ～ 9 月 15 日 (月)

三之瀬御本陣芸術文化館

所蔵品展 II『版画の魅力』　6 月 4 日 (水) ～ 8 月 18 日 (月)

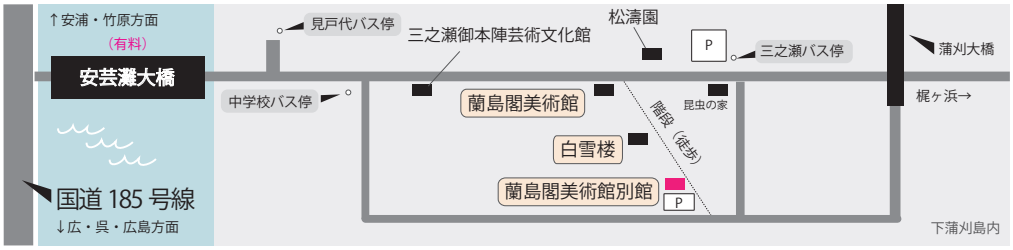
松濤園

朝鮮通信使資料館（御馳走一番館）
所蔵品展 II『江戸を熱狂させた馬上才』　6 月 25 日 (水) ～ 9 月 8 日 (月)
陶磁器館
所蔵品展 II『用の美　やきものの世界』　6 月 25 日 (水) ～ 9 月 8 日 (月)

アクセス

■自動車の場合
呉市内より国道 185 号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡って最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前駐車場から徒歩で蘭島閣美術館→白雪楼→別館の順にお進みください。

■電車・バス利用の場合
JR 呉線「広駅」を下車。広駅前の道路を渡ったところにある「広駅前」バス停から瀬戸内産交運行の「営農センター・沖友天満宮行き」バスに乗車し「三之瀬」バス停で下車。



バス時刻表

アクセス方法

～『島のピアノ』についてのお知らせ～
『島のピアノ』は当面の間、開催を中止させていただくことになりました。皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。